

様式第 4 号

課題名	2 型糖尿病と 25 ヒドロキシビタミン D (25OHD) の関連性の検討
承認番号	2021-30 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌内科 氏名 足立由布子
研究期間	(西暦) 2021 年 12 月 ~ (西暦) 2022 年 3 月
研究の意義・目的	近年ビタミン D と糖尿病の関連が報告されていますが、その機序についてはまだ明らかになっていません。 本研究では、2 型糖尿病患者さんを対象にビタミン D とインスリン分泌能・インスリン抵抗性の関連について検討を行います。 また、糖尿病合併症とビタミン D についても報告は限られており、本研究で検討を行います。
研究の方法 (対象期間含む)	2020 年 10 月から 2021 年 9 月に当院に教育入院した 2 型糖尿病患者さんのうち、緊急入院・透析中・天然ビタミン D 製剤内服中の患者さんを除外した患者さんを対象とします。 入院中の記録や検査データ (年齢、性別、身長・体重・腹囲、糖尿病罹病期間、網膜症の有無、25 ヒドロキシビタミン D、HbA1c、空腹時血糖、空腹時 C ペプチド、尿中 C ペプチド、eGFR、尿中アルブミン排泄量、CVRR、SNAP 振幅 (腓腹神経・内側測定神経)、CAVI、YAM (腰椎・大腿骨頸部)) を用いて統計解析を行います。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	収集した情報は本研究の目的にのみ利用します。また、お名前等の個人を特定できる情報は利用せず、匿名化したデータで統計解析を行います。
利用又は提供する 試料・情報の項目	年齢、性別、身長・体重・腹囲、糖尿病罹病期間、網膜症の有無、25 ヒドロキシビタミン D、HbA1c、空腹時血糖、空腹時 C ペプチド、尿中 C ペプチド、eGFR、尿中アルブミン排泄量、CVRR、SNAP 振幅 (腓腹神経・内側測定神経)、CAVI、YAM (腰椎・大腿骨頸部)
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 内分泌内科 足立由布子及び同医員
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 内分泌内科 足立由布子
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 内分泌内科 氏名 足立由布子 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101